

第35回建設業経理士検定試験

1級財務分析試験問題

注意事項

1. 解答は、解答用紙に指定された解答欄内に記入してください。解答欄外に記入されているものは採点しません。
2. 金額の記入にあたっては、以下のとおりとし、1ますごとに数字を記入してください。

↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
一	千	百	十	一	千	百	十	一
億	万	万	万	万	の	の	の	の
の	の	の	の	の	位	位	位	位
位	位	位	位	位				

3. 解答は、指定したワク内に明瞭に記入してください。判読し難い文字が記入されている場合、その解答欄については採点しません。
4. 消費税については、設問で消費税に関する指示がある場合のみ、これを考慮した解答を作成してください。
5. 解答用紙には、氏名・受験番号シール貼付欄が2カ所あります。2カ所とも、氏名はカタカナで記入し、受験番号は受験票に付いている受験番号シールを貼ってください。なお、受験番号シールがないときは、自筆で受験番号を記入してください。
(氏名・受験番号が正しく表示されていないと、採点できない場合があります。)

〔第1問〕 収益性分析に関する次の問に解答しなさい。各問ともに指定した字数以内で記入すること。

(20点)

問1 資本利益率の意義について説明しなさい。(300字)

問2 収益性分析における指標の限界について説明しなさい。(200字)

〔第2問〕 次の文中の に入る最も適当な用語を下記の〈用語群〉の中から選び、その記号(ア～ヘ)を解答用紙の所定の欄に記入しなさい。(15点)

建設業における企業経営の総合評価の一つである経営事項審査は、度重なる改正がおこなわれているが、その審査項目の4つの枠組みは維持されている。その4つとは、経営規模(X1・X2)・ (Y)・技術力(Z)・ 等(W)である。

X2には2つの審査内容があり、 3 と 4 がある。経営事項審査では、前者の 3 には 5 を用いる。一方、後者の 4 は、一般的には「 6 + 支払利息 + 減価償却費」の算式で求められるが、経営事項審査では「 7 + 減価償却実施額」として算出し、その 8 が用いられる。

また、 1 では8つの審査項目がある。この中で数値が高いほど好ましい項目で、 8 により審査されるものは 9 と 10 である。固定比率の逆数をとった指標が 11 であるが、連結財務諸表により審査を受ける企業は、分子の 3 は 5 から 12 を控除した数値を使用する。

〈用語群〉

- | | | | |
|---------------|---------------|------------|---------------|
| ア 経営成績 | イ 自己資本回転率 | ウ 純支払利息比率 | エ 営業利益 |
| オ 純資産 | カ 社会性 | キ 直近の決算数値 | ク 利払前税引前償却前利益 |
| コ 営業キャッシュ・フロー | サ 株主資本 | シ 税引前当期純利益 | ス 公共性 |
| セ 固定長期適合比率 | ソ 自己資本 | タ 経営状況 | チ 固定負債比率 |
| ト 税引後当期純利益 | ナ 非支配株主持分 | ニ 経常利益 | ネ 直近2期の平均値 |
| ノ 評価・換算差額等 | ハ 自己資本対固定資産比率 | フ 利益剰余金 | ヘ 総資本売上総利益率 |

〔第3問〕 次の〈資料〉に基づいて(A)～(D)の金額を算定するとともに、受取勘定滞留月数も算定し、解答用紙の所定の欄に記入しなさい。この会社の会計期間は1年である。なお、解答に際しての端数処理については、解答用紙の指定のとおりとする。(20点)

〈資料〉

1. 貸借対照表

貸借対照表

(単位：百万円)

(資産の部)		(負債の部)	
現金預金	×××	支払手形	5,450
受取手形	7,300	工事未払金	×××
完成工事未収入金	×××	短期借入金	(B)
未成工事支出金	(A)	未払法人税等	1,690
材料貯蔵品	650	未成工事受入金	18,000
流動資産合計	×××	流動負債合計	×××
建物	17,730	社債	13,000
機械装置	7,200	長期借入金	×××
工具器具備品	2,300	固定負債合計	×××
車両運搬具	×××	負債合計	×××
建設仮勘定	×××	(純資産の部)	
土地	25,000	資本金	×××
のれん	×××	資本剰余金	×××
投資有価証券	×××	利益剰余金	9,500
固定資産合計	71,250	純資産合計	60,000
資産合計	×××	負債純資産合計	×××

〔第5問〕 A建設株式会社の第34期（決算日：20×5年3月31日）及び第35期（決算日：20×6年3月31日）の財務諸表並びにその関連データは<別添資料>のとおりであった。次の設問に解答しなさい。（30点）

問1 第35期について、次の諸比率（A～J）を算定しなさい。期中平均値を使用することが望ましい数値については、そのような処置をすること。ただし、Bの当座比率は、建設業特有の勘定科目の金額を控除する方法により算定すること。また、Gの付加価値増減率については、プラスの場合は「A」、マイナスの場合は「B」を解答用紙の所定の欄に記入し、数値欄に符号は付けないこと。Jのキャッシュ・コンバージョン・サイクルは、各計算過程において求められる数値の小数点第3位を四捨五入し第2位まで求め、その合計を解答すること。なお、解答に際しての端数処理については、解答用紙の指定のとおりとする。

- A 経営資本営業利益率
- B 当座比率
- C 借入金依存度
- D 支払勘定回転率
- E 労働装備率
- F 運転資本保有月数
- G 付加価値増減率
- H 配当率
- I 棚卸資産滞留月数
- J キャッシュ・コンバージョン・サイクル

問2 同社の財務諸表とその関連データを参照しながら、次に示す文中の に入れるべき最も適当な用語・数値を下記の<用語・数値群>の中から選び、その記号（ア～ハ）で解答しなさい。期中平均値を使用することが望ましい数値については、そのような処置をし、小数点第3位を四捨五入している。

安全性分析のひとつである 分析は、貸借対照表や損益計算書だけでは分析できず、黒字倒産などの倒産可能性を把握するためにも重要な分析と位置付けられている。今日においては、キャッシュ・フロー計算書で資金の増減が示されており、そこでの資金概念は、 を意味している。キャッシュ・フローに関する分析指標はそれほど多くなく、建設業経理士検定試験で出題される財務分析主要比率表では、 比率の と収益性比率である の2つがある。第35期における は %である。

一方、過去における上場企業や非上場企業では、資金計算書、連続した2期間の貸借対照表を比較することで各項目の増減を算定して資金の源泉と運用とに区分整理した や資金調達とその運用の動きを知るために などが作成されている。この場合には、営業キャッシュ・フローの代用として、「 +減価償却実施額－法人税等＋貸倒引当金増加額－売掛債権増加額＋仕入債務増加額－棚卸資産増加額＋ 増加額」が用いられる。

<用語・数値群>

- | | | | |
|-------------------|----------------------|-----------|-------------------|
| ア 正味運転資本 | イ 現金預金 | ウ 経常利益 | エ 流動性 |
| オ 営業利益 | カ 健全性 | キ 資金運用表 | ク 現金及び現金同等物 |
| コ 未成工事支出金 | サ 営業キャッシュ・フロー対流動負債比率 | シ 資金変動性 | |
| ス 総資本営業キャッシュ・フロー率 | セ 税引前当期純利益 | ソ 未成工事受入金 | |
| タ 剰余金の配当の額 | チ 資金繰表 | ト 建設仮勘定 | ナ 完成工事高キャッシュ・フロー率 |
| ニ 1.30 | ネ 1.93 | ノ 2.42 | ハ 3.05 |

第5問<別添資料>

A建設株式会社の第34期及び第35期の財務諸表並びにその関連データ

貸借対照表

(単位：千円)

	第34期		第35期			第34期		第35期	
	20×5年3月31日現在		20×6年3月31日現在			20×5年3月31日現在		20×6年3月31日現在	
(資産の部)					(負債の部)				
I 流動資産					I 流動負債				
現金預金	320,300		282,900		支払手形	23,100		25,100	
受取手形	25,400		3,400		工事未払金	323,400		347,400	
完成工事未収入金	1,087,000		1,264,600		短期借入金	188,800		307,100	
有価証券	4,300		3,100		未払金	3,200		3,400	
未成工事支出金	35,900		13,200		未払法人税等	17,300		16,200	
材料貯蔵品	3,900		3,600		未成工事受入金	157,900		106,600	
その他流動資産	143,500		182,400		預り金	182,600		209,200	
貸倒引当金	△ 70		△ 90		完成工事補償引当金	8,600		8,900	
[流動資産合計]	1,620,230		1,753,110		工事損失引当金	18,100		13,200	
II 固定資産					II 固定負債				
1. 有形固定資産					I 株主資本				
建物	123,600		137,800		1. 資本金	189,800		189,800	
構築物	33,100		29,400		2. 資本剰余金				
機械装置	145,800		156,400		資本準備金	190,400		189,700	
車両運搬具	37,800		38,400		資本剰余金合計	190,400		189,700	
工具器具備品	23,500		24,300		3. 利益剰余金				
土地	191,300		187,700		利益準備金	14,800		14,800	
リース資産	23,400		22,700		その他利益剰余金	782,730		827,810	
建設仮勘定	60,200		66,800		利益剰余金合計	797,530		842,610	
有形固定資産合計	638,700		663,500		4. 自己株式	△ 15,300		△ 22,300	
2. 無形固定資産					[株主資本合計]				
のれん	2,400		2,400		1,162,430		1,199,810		
その他無形資産	1,900		2,100		II 評価・換算差額等				
無形固定資産合計	4,300		4,500		3. 利益剰余金				
3. 投資その他の資産					利益準備金				
投資有価証券	106,100		104,600		14,800		14,800		
関係会社株式	3,200		3,200		その他利益剰余金	782,730		827,810	
繰延税金資産	29,900		20,100		利益剰余金合計	797,530		842,610	
長期前払費用	1,400		1,500		4. 自己株式	△ 15,300		△ 22,300	
退職給付に係る資産	12,400		14,100		[株主資本合計]	1,162,430		1,199,810	
その他投資資産	35,900		36,700		II 評価・換算差額等				
貸倒引当金	△ 5,400		△ 5,300		3. 利益剰余金				
投資その他の資産合計	183,500		174,900		利益準備金	14,800		14,800	
[固定資産合計]	826,500		842,900		その他利益剰余金	782,730		827,810	
資産合計	2,446,730		2,596,010		利益剰余金合計	797,530		842,610	
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4. 自己株式				
					△ 15,300				
					[株主資本合計]				
					1,162,430				
					1,199,810				
					II 評価・換算差額等				
					3. 利益剰余金				
					利益準備金				
					14,800				
					その他利益剰余金				
					782,730				
					利益剰余金合計				
					797,530				
					4.				

損益計算書

(単位：千円)

	第34期		第35期	
	自 20×4年4月1日 至 20×5年3月31日		自 20×5年4月1日 至 20×6年3月31日	
I 完成工事高	2,198,200		2,135,700	
II 完成工事原価	1,984,400		1,955,400	
完成工事総利益	213,800		180,300	
III 販売費及び一般管理費	115,100		114,800	
営業利益	98,700		65,500	
IV 営業外収益				
受取利息	190		230	
受取配当金	2,700		3,290	
その他営業外収益	4,570	7,460	2,150	5,670
V 営業外費用				
支払利息	2,510		3,030	
社債利息	200		200	
支払手数料	150		100	
その他営業外費用	230	3,090	140	3,470
経常利益	103,070		67,700	
VI 特別利益	2,370		5,410	
VII 特別損失	930		360	
税引前当期純利益	104,510		72,750	
法人税、住民税及び事業税	17,240		15,370	
法人税等調整額	12,040	29,280	6,700	22,070
当期純利益	75,230		50,680	

〔付記事項〕

1. 第35期における有形固定資産の減価償却費及び無形固定資産の償却費の合計額は11,200千円である。
2. その他営業外費用には、他人資本に付される利息は含まれていない。

キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位：千円)

	第34期		第35期	
	自 20×4年4月1日 至 20×5年3月31日		自 20×5年4月1日 至 20×6年3月31日	
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 26,700		△ 139,500	
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 23,900		△ 25,800	
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	45,500		127,900	
IV 現金及び現金同等物の増加・減少額	△ 5,100		△ 37,400	
V 現金及び現金同等物の期首残高	325,400		320,300	
VI 現金及び現金同等物の期末残高	320,300		282,900	

完成工事原価報告書

(単位：千円)

	第34期		第35期	
	自 20×4年4月1日 至 20×5年3月31日		自 20×5年4月1日 至 20×6年3月31日	
I 材料費	349,200		346,100	
II 労務費	120,300		133,700	
(うち労務外注費)	(120,300)		(133,700)	
III 外注費	1,118,100		1,065,000	
IV 経費	396,800		410,600	
完成工事原価	1,984,400		1,955,400	

各期末時点の総職員数

	第34期	第35期
総職員数	50人	52人